

アジア・ダブルプレミア・ ファンド

愛称：龍虎


◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	信託期間は原則無期限です。	
運用方針	主としてマザーファンドを投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 原則として為替ヘッジは行いません。 マザーファンドの運用にあたっては、「中華圏株式マザーファンド」は国泰君安アセット（アジア）、「ASEAN地域株式マザーファンド」は日興アセット（アジア）に運用の指図に関する権限の一部を委託します。	
主要運用対象	ベビーファンド	「中華圏株式マザーファンド」および「ASEAN地域株式マザーファンド」を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資することがあります。
	中華圏株式マザーファンド	香港、上海、深センおよび台湾の証券取引所の上場銘柄ならびに事業展開や投資活動が中華圏を中心に行われている企業の発行する株式で、他の株式市場の上場銘柄を投資対象とします。
	ASEAN地域株式マザーファンド	ASEAN地域の証券取引所の上場銘柄ならびに事業展開や投資活動がASEAN地域を中心に行われている企業の発行する株式で、他の株式市場の上場銘柄を投資対象とします。
組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	中華圏株式マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
	ASEAN地域株式マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

第14期運用報告書（全体版） （決算日 2021年4月27日）

お客様へ

毎々格別のお引立てにあざかり厚く御礼申し上げます。
さて、「アジア・ダブルプレミア・ファンド」は、2021年4月27日に第14期決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後ともより一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

 **T&Dアセットマネジメント株式会社**

〒108-0014 東京都港区芝5-36-7

お問い合わせ先
投信営業部 03-6722-4810
 （受付時間：営業日の午前9時～午後5時）
<https://www.tdasset.co.jp/>

最近5期の運用実績、基準価額の推移等

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			合成指数		株式組入率	株式先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
10期(2017年4月27日)	円 8,785	円 0	% 14.6	16,133	17.8	89.4	—	—	百万円 851
11期(2018年4月27日)	10,181	0	15.9	19,230	19.2	83.3	—	—	1,061
12期(2019年5月7日)	9,554	0	△6.2	19,224	△0.0	82.8	—	1.5	897
13期(2020年4月27日)	8,286	0	△13.3	16,525	△14.0	85.2	—	0.5	737
14期(2021年4月27日)	13,367	400	66.1	24,085	45.7	85.9	—	—	908

(注) 基準価額および分配金は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、組入比率は実質比率を記載しております。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは、ベンチマークを設定しておりません。参考指数は、当社が円換算したMSCIゴールデンドラゴンインデックス(税引前配当込み、ドルベース)【出所:MSCI】65%とMSCI東南アジアインデックス(税引前配当込み、ドルベース)【出所:MSCI】35%を独自に合成して算出したもので、設定日を10,000として指数化しております。なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して営業日前日の指数を営業日当日の三菱UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値(TTM)で円換算しております。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		合成指数		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率
	騰落率	(参考指数)	騰落率				
期首(前期末) 2020年4月27日	円 8,286	% —	16,525	% —	85.2	—	% 0.5
4月末	8,469	2.2	16,933	2.5	84.3	—	0.5
5月末	8,713	5.2	16,962	2.6	85.1	—	0.5
6月末	9,624	16.1	18,373	11.2	86.9	—	0.2
7月末	10,388	25.4	19,117	15.7	91.0	—	0.2
8月末	10,981	32.5	20,042	21.3	90.4	—	0.3
9月末	10,491	26.6	19,054	15.3	90.0	—	0.3
10月末	11,082	33.7	19,777	19.7	91.3	—	0.3
11月末	11,684	41.0	21,611	30.8	89.5	—	0.3
12月末	12,071	45.7	21,543	30.4	91.0	—	0.3
2021年1月末	13,346	61.1	23,197	40.4	87.1	—	0.2
2月末	13,828	66.9	24,178	46.3	85.6	—	0.2
3月末	13,666	64.9	24,127	46.0	90.2	—	0.2
期末 2021年4月27日	13,767	66.1	24,085	45.7	85.9	—	—

(注) 基準価額は1万円当たり。期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、組入比率は実質比率を記載しております。

(注) 株式組入比率には新株予約権証券を含みます。

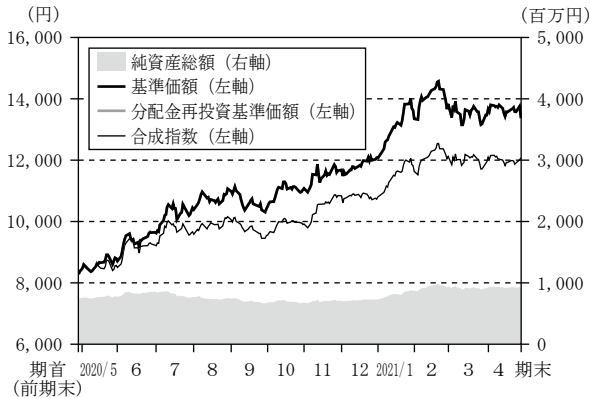
(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは、ベンチマークを設定しておりません。参考指数は、当社が円換算したMSCIゴールデンドラゴンインデックス(税引前配当込み、ドルベース)【出所:MSCI】65%とMSCI東南アジアインデックス(税引前配当込み、ドルベース)【出所:MSCI】35%を独自に合成して算出したもので、設定日を10,000として指数化しております。なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して営業日前日の指数を営業日当日の三菱UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値(TTM)で円換算しております。

*MSCIゴールデンドラゴンインデックス(税引前配当込み)は、中国・香港・台湾のMSCI指数で構成されています。MSCI東南アジアインデックス(税引前配当込み)は、シンガポール・マレーシア・インドネシア・タイおよびフィリピンのMSCI指数で構成されています。同指数は、MSCIが発表しており、同指数に関する情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その正確性及び完全性をMSCIは何ら保証するものではありません。その著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

当期の運用状況と今後の運用方針

■ 基準価額等の推移



第14期首：8,286円

第14期末：13,367円（既払分配金400円）

騰落率：66.1%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額および参考指数は、期首（2020年4月27日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

（注）分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額の主な変動要因

「中華圏株式マザーファンド」および「ASEAN地域株式マザーファンド」を通じて、中華圏やASEAN地域の株式に投資しており、主に中華圏およびASEAN地域の株式が上昇したことが基準価額（分配金再投資ベース）上昇の要因となりました。

■ 組入ファンドの当期中の騰落率

組入ファンド	騰落率
中華圏株式マザーファンド	79.6%
ASEAN地域株式マザーファンド	54.4

■ 投資環境

【中華圏株式市況】

香港株式市場は上昇しました。期初から2020年7月上旬までは、世界的な経済活動の正常化見通し、米中対立への懸念が一時後退したこと、良好な経済指標の発表を受けて中国景気の早期回復期待が高まったこと等から、株価は上昇しました。7月中旬から9月にかけては、米国の対中制裁強化、米株式市場の急落による投資家心理の悪化等を材料に、株価は下落しました。その後は、中国政府によるIT企業に対する規制強化への懸念はありましたが、米国の大規模経済対策への期待、国内経済の回復が続いたこと、新型コロナウイルスのワクチン接種による感染収束への期待から、株価は上昇基調となりました。2021年2月半ば以降は、インフレや国債増発を見込んだ米長期金利の上昇により、投資家の警戒感が高まったこと等から、株価は軟調な推移となりました。

台湾株式市場は上昇しました。一時、ハイテク株主導の米株式市場の急落が重しとなる場面はありましたが、期を通して、世界的に新型コロナウイルスの感染再拡大が繰り返される中、電子機器などの需要が急速に高まったこと等を受け、株価は上昇基調となりました。

【ASEAN地域株式市況】

ASEAN地域株式市場は上昇しました。期初から2020年6月上旬にかけては、新型コロナウイルス感染拡大防止策を緩和し、経済活動を再開する国が散見されたことや、各国の政府や中央銀行による政策への期待感などから株価は概ね堅調に推移しました。その後は、米中関係悪化への懸念や新型コロナウイルス感染第2波への警戒感が株価の重しとなる場面もありましたが、堅調な経済指標や企業の好決算を背景とした米国株式市場の上昇、新型コロナウイルスワクチン開発への期待、米国の金融緩和の長期化観測などが株価を押し上げる展開が続きました。しかし9月には、追加経済対策の進捗の遅れに失望した米国株式市場の下落や、欧州において、新型コロナウイルスの感染が再拡大するなか経済活動の制限が再び強化されるとの観測が広がったことなどから株価は下落しました。10月に入ると、中国の経済指標の改善や欧米株式市場の堅調さを受けて株価は上昇し、その後も、米国の大統領選挙後の大型景気刺激策への期待などから株価は堅調に推移しました。12月には、欧米をはじめ一部の国で新型コロナウイルスのワクチン接種が開始されたことや、中国の製造業の改善を示す経済指標、アジアの一部の国における良好な経済指標などが好材料となって株価は上昇基調で推移しました。期末にかけては、米国の大規模な追加経済対策の実現性が高まったことや、米国の金融緩和の長期化観測などを織り込みながら、株価は概ね上昇基調で推移しました。

【為替動向】

外国為替市場では、期中の対円為替レートは香港ドルが+0.4%、台湾ドルが+8.3%、シンガポール・ドルが+7.9%、マレーシア・リングgitが+6.8%、インドネシア・ルピアが+7.1%、タイ・バーツが+3.6%、フィリピン・ペソが+5.4%となりました。

■ 当該投資信託のポートフォリオ

【当ファンド】

期を通じて、「中華圏株式マザーファンド」に61～68%程度、「ASEAN地域株式マザーファンド」に30～37%程度投資を行いました。

【中華圏株式マザーファンド】

銘柄選択にあたっては、インフラ関連セクター、消費関連セクターや資産価値の上昇から恩恵を受ける銘柄等を重視しつつ、中長期的な観点から成長性が期待でき、相対的に割安な銘柄に選別投資しました。また、個別銘柄の業績動向を勘案しながら、ポートフォリオ全体のリスク低減を図る目的で機動的な売買を行いました。期末時点での組入上位の業種は、半導体・半導体製造装置、医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス、銀行としました。

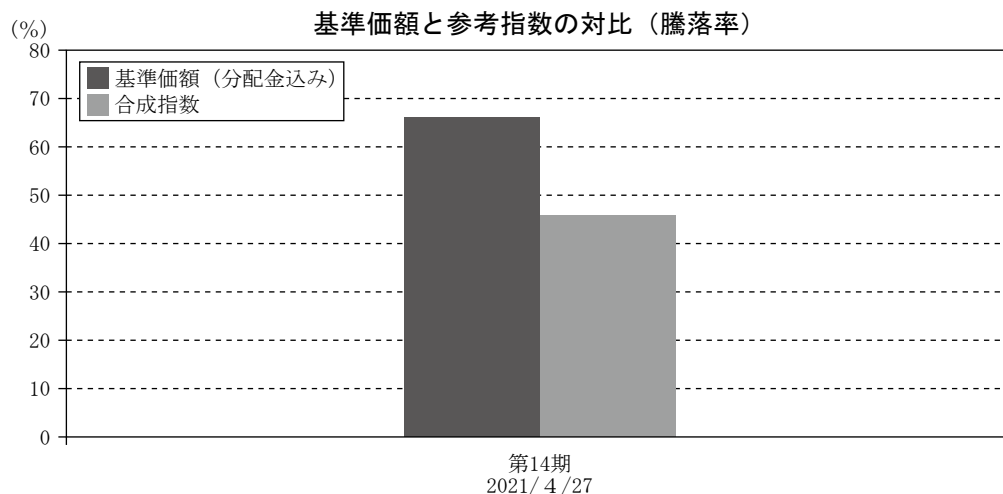
【ASEAN地域株式マザーファンド】

銘柄選択にあたっては、個別企業のボトムアップアプローチを中心にトップダウンによるントリー・アロケーションやセクター判断を加味し、中長期的な観点から今後高い成長が期待でき、相対的に割安な銘柄に投資を行いました。また、個別銘柄の騰落を勘案しながら、ポートフォリオ全体のリスク低減を図る目的で機動的な売買を行いました。国別では、シンガポール、インドネシア

についてポジティブな見通しを持つ一方、マレーシアについては慎重な見通しとして投資を行いました。期末時点での組入上位の業種は、銀行、食品・飲料・タバコ、テクノロジー・ハードウェアおよび機器、資本財、素材としました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



当ファンドは期を通じて「中華圏株式マザーファンド」、「ASEAN地域株式マザーファンド」を組入れ、基準価額（分配金込み）は66.1%上昇しました。一方、参考指数である合成指数は45.7%の上昇となり、基準価額は参考指数を20.4%上回りました。

■ 分配金

1万円当たりの分配金（税込み）は基準価額水準、市況動向等を勘案し、400円とさせていただきます。収益分配に充てなかった利益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■ 今後の運用方針

【当ファンド】

「中華圏株式マザーファンド」65%、「ASEAN地域株式マザーファンド」35%を基本構成比とし、マザーファンドを高位に組入れる運用を行います。

【中華圏株式マザーファンド】

運用にあたっては、国泰君安アセット（アジア）に運用の指図に関する権限の一部を委託します。銘柄選択にあたっては、中長期的な観点から今後高い成長が期待でき、相対的に割安な銘柄に投資します。社会の構造変化、政府による規制や政策の動向、米長期金利の推移、米中関係等を注視しつつ、中長期的に高い成長が期待できる半導体・半導体製造装置や医薬品等のウェイトを高水準とする一方、景気回復による恩恵が期待でき、企業価値に対して株価が割安な水準である銘柄なども選択し、リスクとリターンのバランスをとった運用をする方針です。香港株式市場については、成長確度の高いヘルスケア関連銘柄などに注目しています。台湾株式市場については、競争力が高いテクノロジー関連銘柄に注目しています。

【ASEAN地域株式マザーファンド】

運用にあたっては、日興アセット（アジア）に運用の指図に関する権限の一部を委託します。銘柄選択にあたっては、中長期的な観点から今後高い成長が期待でき、相対的に割安な銘柄に投資します。新型コロナウイルスパンデミック（世界的大流行）後のASEAN経済の成長を見据え、資本財・サービス、素材、エネルギーといったセクターに注目して投資を行う方針です。シンガポールについては、輸出の回復と国内経済活動の再開を牽引役としたGDP成長率および企業収益の改善が続くことが期待されます。資本財・サービスのほか、テクノロジー関連銘柄を選好します。また、インドネシア、タイの資本財、素材といったセクターについても強気の見通しとするほか、国際商品価格の回復の恩恵を受けるインドネシア、マレーシアのエネルギー関連銘柄に注目しています。

1 万口当たりの費用明細 (2020年 4 月 28 日から 2021年 4 月 27 日まで)

費用の明細

項目	当期		項目の概要
	2020/ 4 /28～2021/ 4 /27		
	金額	比率	
平均基準価額	11, 195円		期中の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	228円 (139) (80) (9)	2. 035% (1. 243) (0. 715) (0. 077)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 運用財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料 (株式) (投資信託証券)	29 (29) (0)	0. 262 (0. 261) (0. 001)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株式) (投資信託証券)	28 (28) (0)	0. 248 (0. 248) (0. 000)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他 1) (その他 2)	90 (87) (2) (0) (0)	0. 800 (0. 780) (0. 015) (0. 001) (0. 003)	(d) その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他 1 は、金融商品取引を行うための識別番号に係る費用 その他 2 は、個別銘柄の権利に伴う支払税
合計	375	3. 345	

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

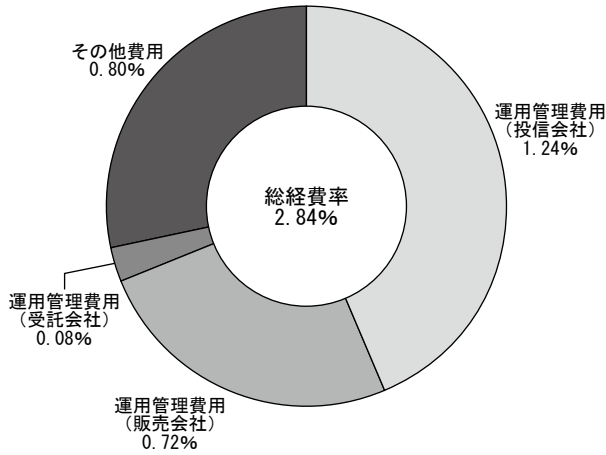
(注) 平均基準価額の円未満は切捨て、それ以外の各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 「比率」欄は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は、2.84%です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況 (2020年4月28日から2021年4月27日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
中華圏株式マザーファンド	23,524	72,900	122,557	292,400
ASEAN地域株式マザーファンド	48,983	74,700	69,440	97,900

(注) 単位未満は切捨て。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 (2020年4月28日から2021年4月27日まで)

項 目	当 期		
	アジア・ダブルプレミア・ファンド	中華圏株式マザーファンド	ASEAN地域株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	—	1,402,619千円	494,924千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	—	454,767千円	239,566千円
(c) 売買高比率(a)/(b)	—	3.08	2.06

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

利害関係人との取引状況等 (2020年4月28日から2021年4月27日まで)

(1) 当期中の利害関係人との取引状況

<中華圏株式マザーファンド>

区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
株 式	百万円 581	百万円 71	% 12.2	百万円 821	百万円 67	% 8.2

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該子ファンドの親投資信託所有口数の割合。

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。

<ASEAN地域株式マザーファンド>

区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
為 替 直 物 取 引	百万円 452	百万円 375	% 83.0	百万円 481	百万円 375	% 78.0

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該子ファンドの親投資信託所有口数の割合。

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。

(2) 当期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

<中華圏株式マザーファンド>

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額(A)	1,100千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額(B)	207千円
(B) / (A)	18.8%

(注) 金額の単位未満は切捨て。

<ASEAN地域株式マザーファンド>

該当事項はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、中華圏株式マザーファンドは国泰君安証券、ASEAN地域株式マザーファンドは米国三井住友信託銀行です。

組入資産の明細 (2021年4月27日現在)

親投資信託残高

種 類	期首 (前期末)		当 期 末	
	口 数	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千口	千円
中華圏株式マザーファンド	279,830	180,797	180,797	582,076
ASEAN地域株式マザーファンド	215,285	194,829	194,829	308,881

(注) 中華圏株式マザーファンド全体の受益権口数は180,797千口です。

ASEAN地域株式マザーファンド全体の受益権口数は194,829千口です。

(注) 単位未満は切捨て。

投資信託財産の構成 (2021年4月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
中華圏株式マザーファンド	582,076	61.5
ASEAN地域株式マザーファンド	308,881	32.7
コール・ローン等、その他	54,870	5.8
投資信託財産総額	945,827	100.0

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカ・ドル=108.16円 1 香港・ドル=13.94円 1 シンガポール・ドル=81.58円

1 マレーシア・リンギット=26.37円 1 タイ・バーツ=3.43円 1 フィリピン・ペソ=2.2345円

1 インドネシア・ルピア=0.0075円 1 台湾・ドル=3.876円

(注) 中華圏株式マザーファンドの当期末における外貨建純資産 (565,855千円) の投資信託財産総額 (600,269千円) に対する比率は94.3%です。

ASEAN地域株式マザーファンドの当期末における外貨建純資産 (299,237千円) の投資信託財産総額 (310,939千円) に対する比率は96.2%です。

(注) 単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年4月27日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	945,827,832円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	54,869,126
中華圏株式マザーファンド(評価額)	582,076,710
ASEAN地域株式マザーファンド(評価額)	308,881,996
(B) 負 債	37,139,902
未 払 収 益 分 配 金	27,191,231
未 払 解 約 金	1,473,337
未 払 信 託 報 酬	8,411,650
未 払 利 息	87
そ の 他 未 払 費 用	63,597
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	908,687,930
元 本	679,780,777
次 期 繰 越 損 益 金	228,907,153
(D) 受 益 権 総 口 数	679,780,777口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	13,367円

- (注) 期首元本額 889,857,660円
 期中追加設定元本額 151,771,797円
 期中一部解約元本額 361,848,680円
 (注) 1口当たり純資産額は1.3367円です。

損益の状況

当期 自2020年4月28日 至2021年4月27日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 10,081円
受 取 利 息	15
支 払 利 息	△ 10,096
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	318,505,674
売 買 益	396,590,713
売 買 損	△ 78,085,039
(C) 信 託 報 酬 等	△ 16,309,622
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	302,185,971
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 83,508,444
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	37,420,857
(配 当 等 相 当 額)	(129,358,023)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 91,937,166)
(G) 合 計 (D+E+F)	256,098,384
(H) 収 益 分 配 金	△ 27,191,231
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	228,907,153
追 加 信 託 差 損 益 金	37,420,857
(配 当 等 相 当 額)	(129,433,367)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 92,012,510)
分 配 準 備 積 立 金	191,486,296

- (注) 損益の状況の中で
 (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。
 (C)信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。
 (注) 当期における親投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用。
 支払金額 3,321,795円 (中華圏株式マザーファンド)
 1,750,593円 (ASEAN地域株式マザーファンド)

分配金の計算過程

計算期間末における費用控除後の配当等収益 (10,798,379円)、費用控除後の有価証券売買等損益 (185,110,645円)、収益調整金 (129,433,367円) および分配準備積立金 (22,768,503円) より、分配対象収益は348,110,894円 (1万口当たり5,120円) であり、うち27,191,231円 (1万口当たり400円) を分配金額としております。

分配金のご案内

分配金および分配原資の内訳 (単位：円・%、1万口当たり・税引前)

項目	当期
	2020年4月28日 ～2021年4月27日
当期分配金	400
(対基準価額比率)	2.905
当期の収益	213
当期の収益以外	186
翌期繰越分配対象額	4,720

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

※元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、個別元本から元本払戻金(特別分配金)を控除した額がその後の新たな個別元本となります。

中華圏株式マザーファンド

第14期運用報告書 〔決算日 2021年4月27日〕

(計算期間 2020年4月28日から2021年4月27日)

「中華圏株式マザーファンド」は、2021年4月27日に第14期決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は原則無期限です。
運用方針	信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。国泰君安アセット（アジア）に運用の指図に関する権限の一部を委託します。外貨建資産については原則として為替ヘッジは行いません。
主要運用対象	香港、上海、深センおよび台湾の証券取引所の上場銘柄ならびに事業展開や投資活動が中華圏を中心に行われている企業の発行する株式で、他の株式市場の上場銘柄を投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

最近5期の運用実績、基準価額の推移等

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		MSCIゴールデン dragons インデックス (税引前配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産額
	円	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
10期(2017年4月27日)	15,595	21.0%	15,996	22.9%	90.5%	—	—	542
11期(2018年4月27日)	18,898	21.2%	19,392	21.2%	82.0%	—	—	675
12期(2019年5月7日)	18,244	△ 3.5%	19,658	1.4%	81.3%	—	2.3%	571
13期(2020年4月27日)	17,928	△ 1.7%	18,478	△ 6.0%	87.9%	—	—	501
14期(2021年4月27日)	32,195	79.6%	28,285	53.1%	84.6%	—	—	582

(注) 基準価額は1万円当たり。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは、ベンチマークを設定しておりません。参考指数は、MSCIゴールデン dragons インデックス（税引前配当込み、ドルベース）【出所：MSCI】を当社が円換算したもので、設定日を10,000として指数化しております。なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して営業日前日の指数を営業日当日の三菱UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値（TTM）で円換算しております。

当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		MSCIゴールドドラゴンインデックス (税引前配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証 券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
期首 (前期末)	円	%		%	%	%	%
2020年4月27日	17,928	—	18,478	—	87.9	—	—
4月末	18,392	2.6	18,961	2.6	86.4	—	—
5月末	18,394	2.6	18,592	0.6	85.2	—	—
6月末	20,764	15.8	20,430	10.6	86.8	—	—
7月末	22,988	28.2	21,882	18.4	92.6	—	—
8月末	24,717	37.9	23,284	26.0	94.3	—	—
9月末	23,624	31.8	22,235	20.3	92.0	—	—
10月末	25,702	43.4	23,603	27.7	92.9	—	—
11月末	26,562	48.2	24,820	34.3	91.1	—	—
12月末	27,344	52.5	24,551	32.9	93.1	—	—
2021年1月末	31,427	75.3	27,476	48.7	89.6	—	—
2月末	32,586	81.8	28,814	55.9	86.3	—	—
3月末	31,513	75.8	28,002	51.5	91.4	—	—
期 末							
2021年4月27日	32,195	79.6	28,285	53.1	84.6	—	—

(注) 基準価額は1万円当たり。騰落率は期首比。

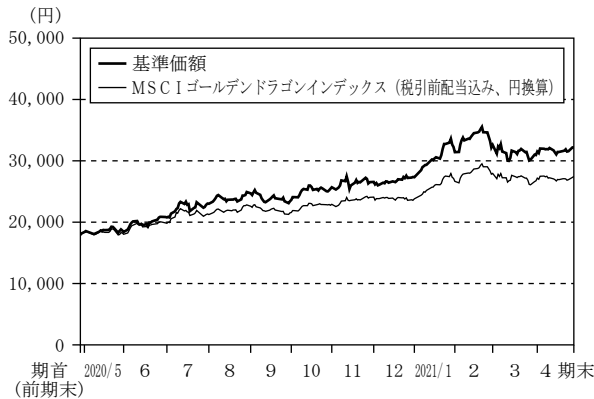
(注) 先物比率＝買建比率－売建比率

(注) 当ファンドは、ベンチマークを設定しておりません。参考指数は、MSCIゴールドドラゴンインデックス（税引前配当込み、ドルベース）【出所：MSCI】を当社が円換算したもので、設定日を10,000として指数化しております。なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して営業日前日の指数を営業日当日の三菱UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値（TTM）で円換算しております。

*MSCIゴールドドラゴンインデックス（税引前配当込み）は、中国・香港・台湾のMSCI指数で構成されています。同指数は、MSCIが発表しており、同指数に関する情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その正確性及び完全性をMSCIは何ら保証するものではありません。その著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

当期の運用状況と今後の運用方針

■ 基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首(2020年4月27日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

■ 基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主に香港、台湾に上場し、事業展開が中華圏を中心に行われている株式に投資しました。当ファンドで保有している株式が全体的に上昇したことなどが基準価額上昇の要因となりました。

■ 投資環境

【中華圏株式市況】

香港株式市場は上昇しました。期初から2020年7月上旬までは、世界的な経済活動の正常化見通し、米中対立への懸念が一時後退したこと、良好な経済指標の発表を受けて中国景気の早期回復期待が高まったこと等から、株価は上昇しました。7月中旬から9月にかけては、米国の対中制裁強化、米株式市場の急落による投資家心理の悪化等を材料に、株価は下落しました。その後は、中国政府によるIT企業に対する規制強化への懸念はありましたが、米国の大規模経済対策への期待、国内経済の回復が続いたこと、新型コロナウイルスのワクチン接種による感染収束への期待から、株価は上昇基調となりました。2021年2月半ば以降は、インフレや国債増発を見込んだ米長期金利の上昇により、投資家の警戒感が高まったこと等から、株価は軟調な推移となりました。

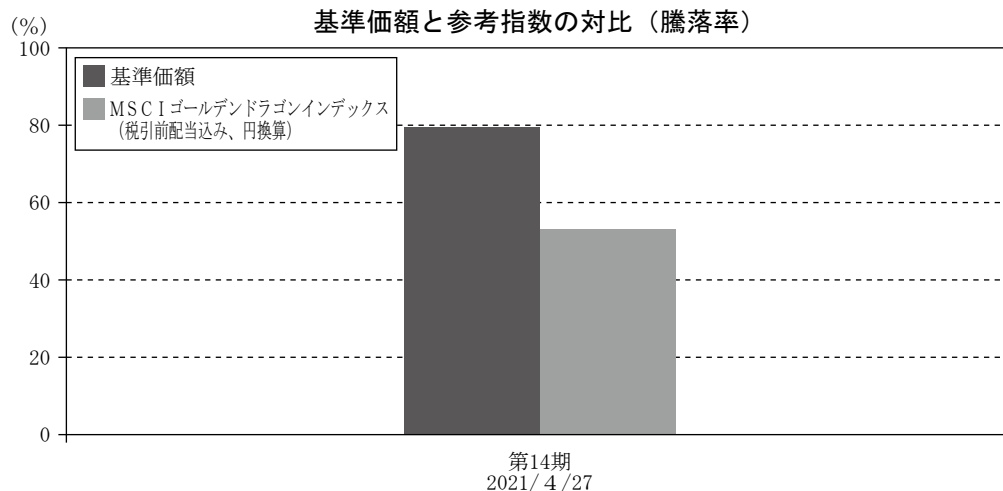
台湾株式市場は上昇しました。一時、ハイテク株主導の米株式市場の急落が重しとなる場面はありましたが、期を通して、世界的に新型コロナウイルスの感染再拡大が繰り返される中、電子機器などの需要が急速に高まったこと等を受け、株価は上昇基調となりました。

■ 当該投資信託のポートフォリオ

銘柄選択にあたっては、インフラ関連セクター、消費関連セクターや資産価値の上昇から恩恵を受ける銘柄等を重視しつつ、中長期的な観点から成長性が期待でき、相対的に割安な銘柄に選別投資しました。また、個別銘柄の業績動向を勘案しながら、ポートフォリオ全体のリスク低減を図る目的で機動的な売買を行いました。期末時点での組入上位の業種は、半導体・半導体製造装置、医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス、銀行としました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



当ファンドの基準価額は79.6%上昇しました。一方、参考指数であるM S C I ゴールデンドラゴンインデックス（税引前配当込み、円換算）は53.1%の上昇となり、基準価額は参考指数を26.5%上回りました。

参考指数との比較では、銘柄選択がプラスに寄与しました。個別銘柄では、テンセント・ホールディングスがマイナス寄与した一方、ウーシー・バイオロジクス、メディアテック等がプラス寄与しました。

■ 今後の運用方針

運用にあたっては、国泰君安アセット（アジア）に運用の指図に関する権限の一部を委託します。銘柄選択にあたっては、中長期的な観点から今後高い成長が期待でき、相対的に割安な銘柄に投資します。社会の構造変化、政府による規制や政策の動向、米長期金利の推移、米中関係等を注視しつつ、中長期的に高い成長が期待できる半導体・半導体製造装置や医薬品等のウェイトを高水準とする一方、景気回復による恩恵が期待でき、企業価値に対して株価が割安な水準である銘柄なども選択し、リスクとリターンバランスをとった運用をする方針です。香港株式市場については、成長確度の高いヘルスケア関連銘柄などに注目しています。台湾株式市場については、競争力が高いテクノロジー関連銘柄に注目しています。

1万口当たりの費用明細 (2020年4月28日から2021年4月27日まで)

費用の明細

項目	当期	
	2020/4/28~2021/4/27	
	金額	比率
平均基準価額	25,334円	
(a) 売買委託手数料 (株式)	53円 (53)	0.211% (0.211)
(b) 有価証券取引税 (株式)	77 (77)	0.304 (0.304)
(c) その他費用 (保管費用) (その他1)	111 (110) (0)	0.437 (0.436) (0.001)
合計	241	0.952

(注) 費用項目につきましては6ページ(1万口当たりの費用明細の項目の概要)をご参照ください。

売買および取引の状況 (2020年4月28日から2021年4月27日まで)

外国株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	ア メ リ カ	百株 7.5	千アメリカ・ドル 217	百株 16.5	千アメリカ・ドル 369
	香 港	百株 46,225 (542)	千香港・ドル 40,373 (766)	百株 25,008.88 (161)	千香港・ドル 51,545 (768)
国	台 湾	百株 — (—)	千台湾・ドル — (0)	百株 392.33 (—)	千台湾・ドル 20,048 (114)

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。ただし株数が単位未満の場合は小数で記載。

(注) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 (2020年4月28日から2021年4月27日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,402,619千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	454,767千円
(c) 売 買 高 比 率(a) / (b)	3.08

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

当期中の主要な売買銘柄 (2020年4月28日から2021年4月27日まで)

外国株式 (上位10銘柄)

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
BAIDU INC - SPON ADR	0.75	23,469	31,292	COUNTRY GARDEN SERVICES HOLDINGS	50	38,935	778
CHINA PACIFIC INSURANCE GROUP-H	45	21,290	473	MEDIATEK INC	12	36,451	3,037
CHINA RESOURCES POWER HOLDINGS	130	19,413	149	LI NING CO LTD	50	33,478	669
CHINA MENGNIU DAIRY COMPANY	32	18,744	585	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING	20.233	31,857	1,574
XIAOMI CORP-CLASS B	70	18,384	262	MEITUAN-CLASS B	8.9	25,133	2,824
PETROCHINA CO LTD-H	480	18,186	37	BYD CO LTD-H	10	24,707	2,470
POSTAL SAVINGS BANK OF CHINA-H	200	17,396	86	ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	0.9	24,346	27,051
CHINA CONSTRUCTION BANK-H	180	16,950	94	XIAOMI CORP-CLASS B	70	23,968	342
AGRICULTURAL BANK OF CHINA-H	360	16,771	46	CHINA RESOURCES LAND LTD	52.888	22,620	427
SHANGHAI JUNSHI BIOSCIENCE-H	23.4	16,333	698	ALIBABA GROUP HOLDING LTD	6	21,978	3,663

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。ただし株数が単位未満の場合は小数で記載。

(注) 株式分割、合併等による増減分の調整は行っておりません。

利害関係人との取引状況等 (2020年4月28日から2021年4月27日まで)

(1) 当期中の利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
株 式	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
	581	71	12.2	821	67	8.2

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。

(2) 当期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額(A)	1,100千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額(B)	207千円
(B)/(A)	18.8%

(注) 金額の単位未満は切捨て。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは国泰君安証券です。

組入資産の明細 (2021年4月27日現在)

下記は、中華圏株式マザーファンド全体 (180,797千口) の内容です。

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	9	—	—	—	小売
アメリカ・ドル 通貨計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	9 1銘柄	— —銘柄	— <—%>	
(香港)	百株	百株	千香港・ドル	千円	
ANHUI CONCH CEMENT CO LTD-H	100	—	—	—	素材
CHINA RESOURCES LAND LTD	528.88	—	—	—	不動産
PETROCHINA CO LTD-H	—	4,800	1,300	18,133	エネルギー
CHINA TAIPING INSURANCE HOLDINGS	—	250	352	4,913	保険
CHINA PETROLEUM & CHEMICAL-H	800	—	—	—	エネルギー
KUNLUN ENERGY CO LTD	—	1,200	1,010	14,084	公益事業
GEELY AUTOMOBILE HOLDINGS LTD	50	—	—	—	自動車・自動車部品
BYD CO LTD-H	—	50	885	12,343	自動車・自動車部品
CHINA RESOURCES POWER HOLDINGS	—	1,300	1,339	18,665	公益事業
SHANDONG WEIGAO GP MEDICAL-H	800	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
COSCO SHIPPING ENERGY TRANSPORTATION	800	—	—	—	エネルギー
SINOPEC SHANGHAI PETROCHEMICAL-H	—	5,400	1,036	14,452	素材
GUANGDONG INVESTMENT LTD	500	—	—	—	公益事業
CHINA MENGNIU DAIRY CO	—	320	1,339	18,668	食品・飲料・タバコ
LI NING CO LTD	300	—	—	—	耐久消費財・アパレル
ZTE CORP-H	200	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CHINA CONSTRUCTION BANK-H	2,400	1,800	1,153	16,083	銀行
CIMC ENRIC HOLDINGS LTD	—	2,000	1,360	18,958	資本財
SHIMAO GROUP HOLDINGS LTD	135	—	—	—	不動産
CHINA BLUECHEMICAL LTD - H	—	5,000	1,140	15,891	素材
CHINA MERCHANTS BANK - H	200	—	—	—	銀行
VINDA INTERNATIONAL HOLDINGS	150	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品
GUANGZHOU AUTOMOBILE GROUP-H	500	—	—	—	自動車・自動車部品
CHINA LONGYUAN POWER GROUP-H	—	1,000	1,164	16,226	公益事業
AIA GROUP LTD	—	100	990	13,800	保険
ZOOLION HEAVY INDUSTRY - H	600	—	—	—	資本財
CHINA EVERBRIGHT BANK CO LTD-H	—	2,300	765	10,676	銀行
AGRICULTURAL BANK OF CHINA-H	—	3,600	1,094	15,255	銀行
CITIC SECURITIES CO LTD-H	600	—	—	—	各種金融
CHINA LESSO GROUP HOLDINGS L	1,000	—	—	—	資本財
POSTAL SAVINGS BANK OF CHINA-H	—	2,000	1,050	14,637	銀行
YIHAI INTERNATIONAL HOLDING	100	—	—	—	食品・飲料・タバコ
KOOLEARN TECHNOLOGY HOLDING	200	—	—	—	消費者サービス
COUNTRY GARDEN SERVICES HOLDINGS	500	—	—	—	商業・専門サービス
PING AN HEALTHCARE AND TECHNOLOGY	50	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
CHINA EDUCATION GROUP HOLDINGS	—	280	502	7,010	消費者サービス
AK MEDICAL HOLDINGS LTD	200	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス

銘柄	株数	期首(前期末)	当期末		業種等	
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(香港)	百株	百株	千香港・ドル	千円		
WUXI APPTec CO LTD-H	90	126	2,155	30,052	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MEITUAN-CLASS B	100	61	1,860	25,935	小売	
POLY PROPERTY SERVICES CO LTD	150	—	—	—	不動産	
CANSINO BIOLOGICS INC-H	10	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
CHINA FEIHE LTD	500	190	422	5,893	食品・飲料・タバコ	
ALIBABA GROUP HOLDING LTD	60	—	—	—	小売	
WUXI BIOLOGICS CAYMAN INC	—	230	2,640	36,807	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
JIUMAOJIU INTERNATIONAL HOLDINGS	—	280	894	12,470	消費者サービス	
SHIMAO SERVICES HOLDINGS LTD	—	500	992	13,828	不動産	
TENCENT HOLDINGS LTD	60	44	2,765	38,549	メディア・娯楽	
Q TECHNOLOGY GROUP CO LTD	400	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
ZHOU HEI YA INTERNATIONAL HOLDINGS	—	1,000	917	12,782	食品・飲料・タバコ	
WUXI BIOLOGICS CAYMAN INC	150	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
香港・ドル 通貨計	株数・金額 銘柄数<比率>	12,233.88 31銘柄	33,831 24銘柄	29,133 —	406,123 <69.8%>	
(台湾)	百株	百株	千台湾・ドル	千円		
NOVATEK MICROELECTRONICS LTD	150	80	4,928	19,100	半導体・半導体製造装置	
MEDIATEK INC	180	60	6,420	24,883	半導体・半導体製造装置	
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING	382.33	180	10,980	42,558	半導体・半導体製造装置	
台湾・ドル 通貨計	株数・金額 銘柄数<比率>	712.33 3銘柄	320 3銘柄	22,328 —	86,543 <14.9%>	
ファンド合計	株数・金額 銘柄数<比率>	12,955.21 35銘柄	34,151 27銘柄	— —	492,666 <84.6%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。ただし株数が単位未満の場合は小数で記載。

投資信託財産の構成 (2021年4月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	492,666	82.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	107,603	17.9
投 資 信 託 財 産 総 額	600,269	100.0

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカ・ドル=108.16円 1 香港・ドル=13.94円 1 台湾・ドル=3.876円

(注) 当期末における外貨建純資産(565,855千円)の投資信託財産総額(600,269千円)に対する比率は94.3%です。

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本、基準価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年4月27日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	600,269,084円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	66,154,643
株 式(評価額)	492,666,966
未 収 入 金	41,447,475
(B) 負 債	18,186,932
未 払 金	18,186,907
未 払 利 息	25
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	582,082,152
元 本	180,797,239
次 期 繰 越 損 益 金	401,284,913
(D) 受 益 権 総 口 数	180,797,239口
1 万口当たり基準価額(C/D)	32,195円

(注) 期首元本額 279,830,014円

期中追加設定元本額 23,524,768円

期中一部解約元本額 122,557,543円

(注) 1口当たり純資産額は3,2195円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本の内訳
アジア・ダブルプレミア・ファンド 180,797,239円

損益の状況

当期 自2020年4月28日 至2021年4月27日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	4,794,586円
受 取 配 当 金	4,794,714
受 取 利 息	9,160
支 払 利 息	△ 9,288
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	297,380,301
売 買 損 益	339,374,080
売 買 損	△ 41,993,779
(C) そ の 他 費 用	△ 2,278,247
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	299,896,640
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	221,855,498
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	49,375,232
(G) 解 約 差 損 益 金	△169,842,457
(H) 合 計(D+E+F+G)	401,284,913
次 期 繰 越 損 益 金(H)	401,284,913

(注) 損益の状況の中で

(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(G)解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。

A S E A N地域株式マザーファンド

第14期運用報告書 〔決算日 2021年4月27日〕

(計算期間 2020年4月28日から2021年4月27日)

「A S E A N地域株式マザーファンド」は、2021年4月27日に第14期決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は原則無期限です。
運用方針	信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。日興アセット（アジア）に運用の指図に関する権限の一部を委託します。外貨建資産については原則として為替ヘッジは行いません。
主要運用対象	A S E A N地域の証券取引所の上場銘柄ならびに事業展開や投資活動がA S E A N地域を中心に行われている企業の発行する株式で、他の株式市場の上場銘柄を投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

最近5期の運用実績、基準価額の推移等

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		MSCI東南アジアインデックス (税引前配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	期中 騰落率	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
10期(2017年4月27日)	円	%		%	%	%	%	百万円
10期(2017年4月27日)	13,680	9.9	15,360	8.5	92.5	—	—	293
11期(2018年4月27日)	15,518	13.4	17,677	15.1	90.7	—	—	364
12期(2019年5月7日)	14,525	△6.4	17,131	△3.1	89.6	—	—	310
13期(2020年4月27日)	10,265	△29.3	12,385	△27.7	84.7	—	1.7	220
14期(2021年4月27日)	15,854	54.4	16,320	31.8	93.1	—	—	308

(注) 基準価額は1万円当たり。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは、ベンチマークを設定しておりません。参考指数は、MSCI東南アジアインデックス（税引前配当込み、ドルベース）

【出所：MSCI】を当社が円換算したもので、設定日を10,000として指数化しております。なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して営業日前日の指数を営業日当日の三菱UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値（TTM）で円換算しております。

当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		MSCI東南アジアインデックス (税引前配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証 券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
期首 (前期末)	円	%		%	%	%	%
2020年4月27日	10,265	—	12,385	—	84.7	—	1.7
4月末	10,426	1.6	12,657	2.2	84.9	—	1.7
5月末	11,482	11.9	13,184	6.4	90.3	—	1.6
6月末	12,258	19.4	13,894	12.2	92.6	—	0.7
7月末	12,663	23.4	13,686	10.5	93.2	—	0.7
8月末	13,055	27.2	13,948	12.6	88.4	—	0.7
9月末	12,479	21.6	13,147	6.1	91.5	—	0.8
10月末	12,559	22.3	13,082	5.6	93.7	—	0.8
11月末	13,848	34.9	15,326	23.7	91.5	—	0.8
12月末	14,489	41.1	15,492	25.1	92.3	—	0.7
2021年1月末	15,044	46.6	15,512	25.2	87.7	—	0.6
2月末	15,622	52.2	15,973	29.0	89.2	—	0.6
3月末	16,074	56.6	16,717	35.0	93.3	—	0.6
期 末							
2021年4月27日	15,854	54.4	16,320	31.8	93.1	—	—

(注) 基準価額は1万円当たり。騰落率は期首比。

(注) 株式組入比率には新株予約権証券を含みます。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

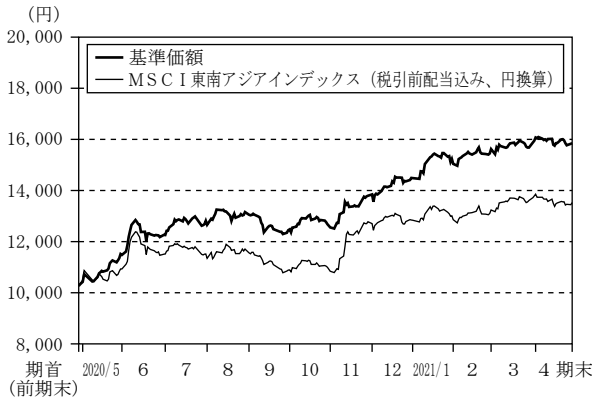
(注) 当ファンドは、ベンチマークを設定しておりません。参考指数は、MSCI東南アジアインデックス (税引前配当込み、ドルベース)

【出所：MSCI】を当社が円換算したもので、設定日を10,000として指数化しております。なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して営業日前日の指数を営業日当日の三菱UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値 (T T M) で円換算しております。

*MSCI東南アジアインデックス (税引前配当込み) は、シンガポール・マレーシア・インドネシア・タイおよびフィリピンのMSCI指数で構成されています。同指数は、MSCIが発表しており、同指数に関する情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その正確性及び完全性をMSCIは何ら保証するものではありません。その著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

当期の運用状況と今後の運用方針

■ 基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首(2020年4月27日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

■ 基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主にASEAN地域の市場に上場している株式に投資しました。当ファンドで保有している株式が全体的に上昇したことなどが基準価額上昇の要因となりました。

■ 投資環境

【ASEAN地域株式市況】

ASEAN地域株式市場は上昇しました。期初から2020年6月上旬にかけては、新型コロナウイルス感染拡大防止策を緩和し、経済活動を再開する国が散見されたことや、各国の政府や中央銀行による政策への期待感などから株価は概ね堅調に推移しました。その後は、米中関係悪化への懸念や新型コロナウイルス感染第2波への警戒感が株価の重しとなる場面もありましたが、堅調な経済指標や企業の好決算を背景とした米国株式市場の上昇、新型コロナウイルスワクチン開発への期待、米国の金融緩和の長期化観測などが株価を押し上げる展開が続きました。しかし9月には、追加経済対策の進捗の遅れに失望した米国株式市場の下落や、欧州において、新型コロナウイルスの感染が再拡大するなか経済活動の制限が再び強化されるとの観測が広がったことなどから株価は下落しました。10月に入ると、中国の経済指標の改善や欧米株式市場の堅調さを受けて株価は上昇し、その後も、米国の大統領選挙後の大型景気刺激策への期待などから株価は堅調に推移しました。12月には、欧米をはじめ一部の国で新型コロナウイルスのワクチン接種が開始されたことや、中国の製造業の改善を示す経済指標、アジアの一部の国における良好な経済指標などが好材料となって株価は上昇基調で推移しました。期末にかけては、米国の大規模な追加経済対策の実現性が高まったことや、米国の金融緩和の長期化観測などを織り込みながら、株価は概ね上昇基調で推移しました。

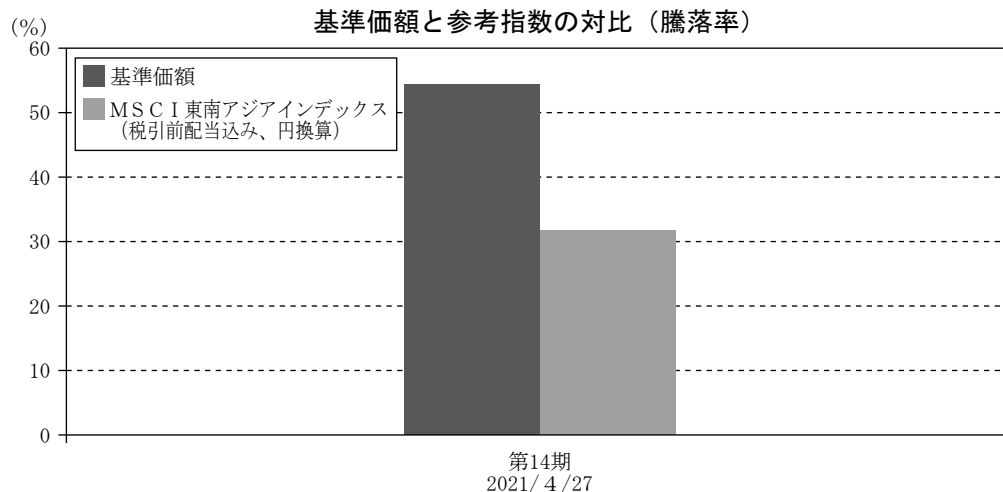
■ 当該投資信託のポートフォリオ

銘柄選択にあたっては、個別企業のボトムアップアプローチを中心にトップダウンによるントリー・アロケーションやセクター判断を加味し、中長期的な観点から今後高い成長が期待でき、相

対的に割安な銘柄に投資を行いました。また、個別銘柄の騰落を勘案しながら、ポートフォリオ全体のリスク低減を図る目的で機動的な売買を行いました。国別では、シンガポール、インドネシアについてポジティブな見通しを持つ一方、マレーシアについては慎重な見通しとして投資を行いました。期末時点での組入上位の業種は、銀行、食品・飲料・タバコ、テクノロジー・ハードウェアおよび機器、資本財、素材としました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



当ファンドの基準価額は54.4%上昇しました。一方、参考指数であるMSCI東南アジアインデックス（税引前配当込み、円換算）は31.8%の上昇となり、基準価額は参考指数を22.7%上回りました。

参考指数との比較では、主にマレーシア、タイの銘柄選択などがプラスに寄与しました。

■ 今後の運用方針

運用にあたっては、日興アセット（アジア）に運用の指図に関する権限の一部を委託します。銘柄選択にあたっては、中長期的な観点から今後高い成長が期待でき、相対的に割安な銘柄に投資します。新型コロナウイルスパンデミック（世界的大流行）後のASEAN経済の成長を見据え、資本財・サービス、素材、エネルギーといったセクターに注目して投資を行う方針です。シンガポールについては、輸出の回復と国内経済活動の再開を牽引役としたGDP成長率および企業収益の改善が続くことが期待されます。資本財・サービスのほか、テクノロジー関連銘柄を選好します。また、インドネシア、タイの資本財、素材といったセクターについても強気の見通しとするほか、国際商品価格の回復の恩恵を受けるインドネシア、マレーシアのエネルギー関連銘柄に注目しています。

1万口当たりの費用明細 (2020年4月28日から2021年4月27日まで)

費用の明細

項目	当期	
	2020/4/28~2021/4/27	
	金額	比率
平均基準価額	13,333円	
(a) 売買委託手数料 (株式)	50円 (50)	0.375% (0.372)
(投資信託証券)	(0)	(0.003)
(b) 有価証券取引税 (株式)	20 (20)	0.148 (0.148)
(投資信託証券)	(0)	(0.001)
(c) その他費用 (保管費用)	201 (199)	1.505 (1.495)
(その他1)	(0)	(0.002)
(その他2)	(1)	(0.009)
合計	271	2.028

(注) 費用項目につきましては6ページ(1万口当たりの費用明細の項目の概要)をご参照ください。

売買および取引の状況 (2020年4月28日から2021年4月27日まで)

(1) 外国株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	シンガポール	百株 4,351	千シンガポール・ドル 799	百株 4,751	千シンガポール・ドル 765
	マレーシア	百株 3,318 (904)	千マレーシア・リンギット 455 (216)	百株 2,782 (452)	千マレーシア・リンギット 1,029 (216)
	タイ	百株 11,187	千タイ・バーツ 22,092	百株 13,489	千タイ・バーツ 27,281
	フィリピン	百株 3,294.1 (14.02)	千フィリピン・ペソ 11,660 (24)	百株 5,736.22 (-)	千フィリピン・ペソ 10,573 (35)
国	インドネシア	百株 55,090 (440.19)	千インドネシア・ルピア 9,172,651 (303,943)	百株 64,825 (293.46)	千インドネシア・ルピア 6,598,973 (269,461)

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。ただし株数が単位未満の場合は小数で記載。

(注) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 外国投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外	シンガポール NETLINK NBN TRUST	千口 -	千シンガポール・ドル -	千口 51	千シンガポール・ドル 49
国	合 計	-	-	51	49

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。ただし個別銘柄の口数が単位未満の場合は小数で記載。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 (2020年4月28日から2021年4月27日まで)

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	494,924千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	239,566千円
(c) 売買高比率(a)/(b)	2.06

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

当期中の主要な売買銘柄 (2020年4月28日から2021年4月27日まで)

外国株式 (上位10銘柄)

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
UNITED TRACTORS TBK PT	87.7	14,094	160	SRI TRANG AGRO-INDUSTRY PCL-NVDR	234.7	20,572	87
KEPPEL CORP LTD	28.1	10,239	364	TOP GLOVE CORP BHD	54.7	12,508	228
PAKUWON JATI TBK PT	2,278.6	8,237	3	SRI TRANG GLOVES THAILAND-NVDR	38.6	10,298	266
BUMRUNGRAD HOSPITAL PCL-NVDR	19.9	8,026	403	CHAROEN POKPHAND FOODS-NVDR	96.5	10,011	103
DBS GROUP HOLDINGS LTD	4.5	8,024	1,783	JAPFA LTD	140.3	9,324	66
FIRST GEN CORPORATION	130.3	7,914	60	ROBINSONS LAND CO	238.6	8,618	36
THAI BEVERAGE PCL	146.3	7,841	53	MEGA LIFESCIENCES PCL- NVDR	60.7	7,507	123
BDO UNIBANK INC	31.43	6,984	222	ANEKA TAMBANG TBK	1,205.5	7,503	6
SRI TRANG AGRO-INDUSTRY PCL-NVDR	97.7	6,774	69	THAI BEVERAGE PCL	128.7	7,074	54
SRI TRANG GLOVES THAILAND-NVDR	38.6	6,578	170	TIPCO ASPHALT PUBLIC CO LTD-NVDR	89.9	7,059	78

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。ただし株数が単位未満の場合は小数で記載。

(注) 株式分割、合併等による増減分の調整は行っておりません。

利害関係人との取引状況等 (2020年4月28日から2021年4月27日まで)

当期中の利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替直物取引	452	375	83.0	481	375	78.0

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは米国三井住友信託銀行です。

組入資産の明細 (2021年4月27日現在)

下記は、ASEAN地域株式マザーファンド全体(194,829千口)の内容です。

(1) 外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(シンガポール)	百株	百株	千シンガポール・ドル	千円		
SINGAPORE TECHNOLOGIES ENGINEERING	88	—	—	—	資本財	
DBS GROUP HOLDINGS LTD	45	81	234	19,163	銀行	
CITY DEVELOPMENTS LTD	49	—	—	—	不動産	
SATS LTD	—	89	36	2,976	運輸	
SINGAPORE EXCHANGE LTD	84	91	96	7,854	各種金融	
CAPITALAND LTD	180	—	—	—	不動産	
UMS HOLDINGS LTD	—	237	32	2,629	半導体・半導体製造装置	
COMFORTDELGRO CORP LTD	239	173	30	2,498	運輸	
VENTURE CORP LTD	67	62	127	10,409	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS	316	—	—	—	電気通信サービス	
SENBCORP INDUSTRIES LTD	—	196	42	3,469	資本財	
OVERSEA-CHINESE BANKING CORP	128	165	198	16,179	銀行	
THAI BEVERAGE PCL	336	512	36	3,007	食品・飲料・タバコ	
WILMAR INTERNATIONAL LTD	331	289	152	12,424	食品・飲料・タバコ	
KEPPEL CORP LTD	135	281	155	12,722	資本財	
NANOFILM TECHNOLOGIES INTERNATIONAL	—	142	75	6,186	資本財	
JAPFA LTD	931	211	19	1,557	食品・飲料・タバコ	
シンガポール・ドル 通貨計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,929 13銘柄	2,529 13銘柄	1,239 —	101,079 <32.7%>	
(マレーシア)	百株	百株	千マレーシア・リンギット	千円		
CIMB GROUP HOLDINGS BHD	176	—	—	—	銀行	
PUBLIC BANK BERHAD	25	—	—	—	銀行	
TOP GLOVE CORP BHD	278	183	107	2,847	ヘルスケア機器・サービス	
BURSA MALAYSIA BHD	—	166	139	3,677	各種金融	
INARI AMERTRON BHD	1,398	740	262	6,927	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
HIBISCUS PETROLEUM BHD	—	1,776	111	2,927	エネルギー	
マレーシア・リンギット 通貨計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,877 4銘柄	2,865 4銘柄	621 —	16,378 <5.3%>	
(タイ)	百株	百株	千タイ・バーツ	千円		
TIPCO ASPHALT PUBLIC CO LTD-NVDR	899	—	—	—	素材	
KASIKORN BANK PCL-NVDR	104	—	—	—	銀行	
VINYTHAI PUBLIC CO LTD-NVDR	492	—	—	—	素材	
BANGKOK BANK PUBLIC CO LTD-NVDR	38	—	—	—	銀行	
CHAROEN POKPHAND FOODS-NVDR	1,480	1,074	3,087	10,590	食品・飲料・タバコ	
PTT PCL-NVDR	312	650	2,518	8,639	エネルギー	

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(タイ)	百株	百株	千タイ・パーツ	千円	
LAND & HOUSES PUBLIC - NVDR	764	—	—	—	不動産
BUMRUNGRAD HOSPITAL PCL-NVDR	69	199	2,776	9,521	ヘルスケア機器・サービス
HANA MICROELECTRONICS-NVDR	458	365	2,098	7,198	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
POLYPLEX PCL-NVDR	—	195	454	1,558	素材
UNITED PAPER PCL-NVDR	—	695	1,424	4,886	素材
SRI TRANG AGRO-INDUSTRY PCL-NVDR	1,370	—	—	—	自動車・自動車部品
SOMBOON ADV TECHNOLOGY - NVDR	420	407	732	2,512	自動車・自動車部品
CP ALL PCL-NVDR	224	277	1,717	5,890	食品・生活必需品小売り
RS PCL-NVDR	—	910	2,297	7,881	メディア・娯楽
TTW PCL - NVDR	269	—	—	—	公益事業
TISCO FINANCIAL GROUP-NVDR	42	59	595	2,043	銀行
MEGA LIFESCIENCES PCL- NVDR	512	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SAPPE PCL-NVDR	278	278	695	2,383	食品・飲料・タバコ
COM 7 PCL-NVDR	—	320	2,360	8,094	小売
タイ・パーツ 通貨計	株数・金額 銘柄数<比率>	7,731 16銘柄	5,429 12銘柄	20,759 —	71,203 <23.1%>
(フィリピン)	百株	百株	千フィリピン・ペソ	千円	
EEI CORPORATION	1,325	—	—	—	資本財
INTL CONTAINER TERM SVCS INC	262.3	367.5	4,685	10,470	運輸
ROBINSONS LAND CORPORATION	1,287	396	672	1,502	不動産
FIRST GEN CORPORATION	—	1,303	4,052	9,054	公益事業
ABOITIZ POWER CORPORATION	640	—	—	—	公益事業
BDO UNIBANK INC	135.9	276.6	2,909	6,502	銀行
CENTURY PACIFIC FOOD INC	1,868	747	1,516	3,388	食品・生活必需品小売り
WILCON DEPOT INC	1,097	1,097	1,889	4,221	小売
フィリピン・ペソ 通貨計	株数・金額 銘柄数<比率>	6,615.2 7銘柄	4,187.1 6銘柄	15,725 —	35,138 <11.4%>
(インドネシア)	百株	百株	千インドネシア・ルピア	千円	
ANEKA TAMBANG TBK	10,062	3,408	814,512	6,108	素材
UNITED TRACTORS TBK PT	—	555	1,196,025	8,970	エネルギー
INDOCEMENT TUNGGAL PRAKARSA	—	387	490,522	3,678	素材
BANK MANDIRI TBK	502	794	474,415	3,558	銀行
BANK RAKYAT INDONESIA PERSERO	952	1,325	548,550	4,114	銀行
BANK NEGARA INDONESIA PERSERO	217	867	496,357	3,722	銀行
BANK CENTRAL ASIA PT	251	400	1,257,000	9,427	銀行
VALE INDONESIA TBK	2,710	—	—	—	素材
PAKUWON JATI TBK PT	—	8,164	428,610	3,214	不動産
ASTRA INTERNATIONAL TBK PT	359	—	—	—	自動車・自動車部品
SURYA CITRA MEDIA PT TBK	—	4,216	651,372	4,885	メディア・娯楽
JAPFA COMFEED INDONESIA-TBK PT	1,686	—	—	—	食品・飲料・タバコ

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(インドネシア)	百株	百株	千インドネシア・ルピア	千円		
ARWANA CITRAMULIA TBK PT	—	2,885	214,932	1,611	資本財	
TELKOM INDONESIA PERSERO TBK	828	828	269,100	2,018	電気通信サービス	
DISTRIBUSI VOUCHER NUSANTARA	905	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
NFC INDONESIA TBK PT	897	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
BUANA LINTAS LAUTAN TBK PT	26,363	8,478	261,122	1,958	運輸	
BANK JAGO TBK PT	—	677.73	674,341	5,057	銀行	
MERDEKA COPPER GOLD TBK PT	—	3,159	739,206	5,544	素材	
インドネシア・ルピア 通貨計	株 数 ・ 金 額	45,732	36,143.73	8,516,066	63,870	
	銘柄 数 <比 率>	12銘柄	14銘柄	—	<20.7%>	
ファンド合計	株 数 ・ 金 額	64,884.2	51,153.83	—	287,671	
	銘柄 数 <比 率>	52銘柄	49銘柄	—	<93.1%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 評価額の単位未満は切捨て。ただし株数が単位未満の場合は小数で記載。

(2) 外国投資信託証券

当期末における組入れはありません。

